



おたすけ隊通信

会報誌 NO. 33
編集・発行
成田市社会福祉協議会
おたすけ隊
TEL 27-8010

春暖の候、会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

1年間、おたすけ隊の活動にご理解・ご協力いただき、ありがとうございました。

最近、ご夫婦ともに高齢になり、家事がきつくなってきたとのことで、ご入会される方が増えてきています。協力会員さんも同じ年代の方が多いため、気持ちよく活動してもらうためにも、どうぞ「安いから・便利だから」との気持ちでお願いすることのないよう、感謝の気持ちを忘れずに、人と人とのつながりを大切にいただきたいと思います。お互いを尊重し、楽しく、感謝と感動のあふれる活動になりますよう、職員一同細やかなコーディネートを心がけてまいります。来年度もよろしくお願いいたします。

「春を先取り南房総の旅」 おたすけ隊交流会



平成28年3月3日、バス交流会を開催しました。「道の駅とみうら枇杷倶楽部」では、足湯に入って素裸足のつきあい(笑)、肌の綺麗さ比べで盛り上がりました。外の菜の花畑を見ながら食べた枇杷カレーは人気のメニューのひとつだそうです。「道の駅おおつの里」ではポピーと金魚草の花摘みをしました。花に囲まれて皆さんとても笑顔。ベストショットが沢山撮れてここで全部紹介できないのが残念です。雲ひとつない青空とバスから見える菜の花畑に迎えられたバス交流会、とても楽しい一日を過ごすことができました。



バスを使っでの交流会は今回をもって終了になります。

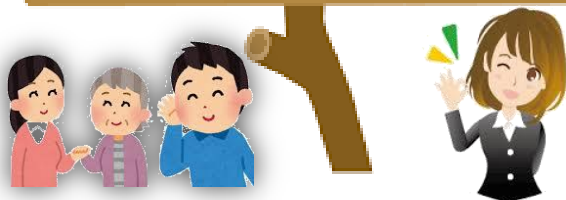
「柴又帝釈天」や「スカイツリー」「カップヌードルミュージアム」など思い出がたくさんです。事故や怪我もなく開催できたのは皆様のご協力のお蔭です。ありがとうございました。

これからは、研修会、講座、会員交流会の内容を一層充実していきたいと思ひます。

宜しくお願い致します。



おたすけ隊 傾聴講座



平成28年 3月9日(水)

成田国際福祉専門学校の山本英清先生をお招きして、協力会員と高齢者の在宅支援に関心のある方を対象に傾聴講座を開催しました。多くの協力会員さんと市民の方が参加され、山本先生の現場体験を交えたわかりやすいお話を聞かせていただきました。

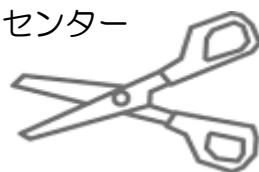
相手の話を聞き、相手の気持ちに寄り添うことの大切さ、難しさが改めてわかりました。

また、車椅子のサポートの実演では片側に麻痺のある方への介助の注意点と、知っていそうで

知らない車椅子の扱い方（開き方・閉じ方の手順など）を、受講者の参加型形式でわかりやすく教えてもらいました。受講したみなさんから「行動には意味があることがわかり、“なぜ？”と関心を持って、相手をよくみるのが普段の生活の中でも大切だと気付かされた。」「普段親の自尊心を傷つけるようなことを言っていることに気付けた。」「2年前に亡くなった認知症の母と今回の事例が重なり、そうだったのかと思うことがたくさんあった。」など、これからの生活や活動に活かしたいという声が聞かれました。

おたすけ隊を全く知らなかったという受講者も2割ほどいらしたのですが、今回の講座を聞いていずれ協力したいと思っていただけただようでありがたかったです。

これから学んでみたい、知りたいことなどございましたら、どうぞお気軽にセンターまでご要望をおきかせください。



つるんとむけるゆで卵を作る知恵袋・裏技

ゆで卵をむく時、上手にむけなくて白味が殻と一緒にはがれてしまう経験ってありませんか？!

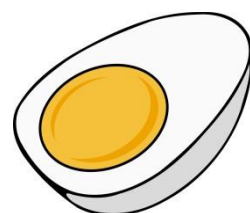
そんな時はゆで方を工夫すると大丈夫。

まず、ゆでる時は水からではなく、熱湯に卵を入れること。

それと、卵は冷蔵庫から出したての方が尚 good!

たったそれだけのことでつるんとむきやすいゆで卵が作れちゃいます♪

1度お試しあれ!



平成 28 年度更新手続きについて

来年度も継続して会員登録をご希望の方は、年会費を、4月22日（金）までに、ボランティアセンター窓口にお持ちいただきますようお願いいたします。ボランティアセンター窓口で、平日午前9時～午後5時まで手続きができます。また、土・日は前もって連絡いただければ、保健福祉館総合窓口にて手続きがとれるよう準備いたします。（第4日曜・祝日は休み）
外出が困難な方は、個別にセンターにご相談ください。



2 月末日現在の会員

利用会員	58 名
協力会員	38 名
総会員数	96 名

協力会員

随時募集中です!

**是非お知り合いの方を
ご紹介してください!**